



壬生町政カササギ

住民登録人口

昭和44年2月1日現在	対前月比
総人口 24,984人	53人増
男 12,354人	19人々
女 12,630人	34人々
世帯数 5,280世帯	24世帯増

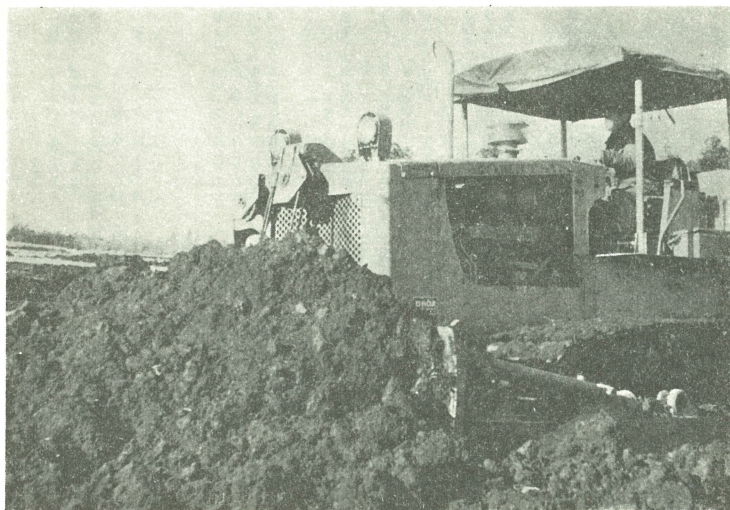
発行所

栃木県壬生町役場

(毎月24日発行)

昭和34年9月30日第三種郵便物認可

一部 4円70銭



構造改善事業軌道に乗る

昭和41年に地域指定を受けて以来、この日のくるのを待っていた地元農家もこの力強いブルドーザーの動きをみて時代に即した農業への脱皮を図った。

従来散存して所有していた耕地の一括化、用排水路の整備そして集団栽培などの導入によって新しい農法で工事完成後の米づくりの意欲を燃やしている。

道路、施設、都市計画に

貴重な住民の声

～町勢懇談会～

るか。

答 都市計画に基づいてやらなくてはならないので、現在検討しているところです。

問 ①北小林地区から羽生田に通

① じる道路が悪く、とくに中泉付近が非常に悪いので、通学、通勤の人々が大変困つていますが町当局で、もつと道路の整備を行なつてもらいたい。
 ② 団地の南側に東武鉄道から寄附された敷地を総合運動場にしてはどうか。

答 ①については、新年度の予算で早急に補修するように検討します。

②については、町としても総合運動場にしたところですが、運動場にはもったいないから他に利用してはどうかという意見もありますので、いろいろと検討している次第です。

問 道路を舗装する場合は、かならず下水路を造つてほしい。

答 このことについては、今後とも考えてゆきます。

問 ①各種団体の代表が集まってい
るようですので、みなさんから

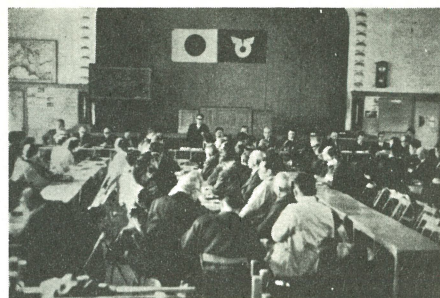
出席者

自治会長 民生委員
保健委員 老人クラブ
農事部長 婦人会
教育委員 青年団
選管委員 農業委員
その他各種団体

主 催 者

町長	佐藤 昌次
助役	荒川 三男
収入役	田辺 武郎
教育長	藍田菊太郎
総務課長	菊地 栄
税務課長	川野辺弘二
住民課長	大関 正一
民生課長	鯉沼 一道
経済課長	清水 生一
建設課長	津久井重雄
開発課長	桑川 郁二

限られた予算にみなさんのご意見の全部をもち込むのは、不可能



町勢懇談会は、一月二十七日、午後一時から中央公民館で各種団体の役員約百五十名が集まつて開かれました。

この町勢懇談会は、新年度の予算編成時期にあたり、町民のみなさんのいろいろな要望をもとに予算を編成しようというのがねらいで目いづばいの予算で壬生町の発展のために開かれたものです。

（町長）私が担当して二年になります。私たちが考えている以上のことを来年度予算に反映させたい。議会が議決する。問①各種の選挙のときや、またた

前に町民のみならず、町民のご意見を頂き、よりよい町政の参考にしたと思います。

職員を置いてもらいたい。

長 佐藤 昌次
役 荒川 三男
役 田辺 武
長 藍田 菊太郎
菊地 栄

間町長の給与は、他町より非常
低いが近いうちに引き上げる
志があるか。

答お話のとおり壬生町は、他町

長 川野辺弘二
長 大関 正一
長 鯉沼 一道
長 津清水 生一
長 清久井重雄
長 桑川 郁二

比べて低いことは事実です。最近、他町村では報酬のき上げをやっておりますが、の点については、現在のままよいと考えています。しかしが、一般職の給与改正が行われ、三役と課長の給与

均等かとれないので、助役、収入のか。

町道に砂利敷き、狭い道に入
り、役場建設課で行なっている
問 道の砂利敷きに、狭い道に入れ

答 ①につい
町の所有地
行なってい
くなり、現
酬審議会に
てみましょ
う。

町として 買入れて、

てみましよう。

①交通事故の際町で救急業務をやってもらいたい。

②についてが少なくな

ています。

②常備消防団を設置してもらいたい。

教師は生
あり、藤井

てはいます。壬生町だけでや
りますと年間約八百万円ほ
か、石橋町、国分寺町、
①成人式

壬生町などの共同で行なうことを考えましたが、どうしても国道の事故が多い、それでは壬生町ではどう

町は手うすになってしまいう傾向なので、この点についてはもう

答 ①は、町

村と共同で

②については、現在の予算では
 多大の予算がかかり、そこで役
 多あり、長

場職員の常備消防団を結成したいと思っています。

の購入などの問題がありますが、
四十四年度には造りたいと考え
て、②について

問 ①工場地域に選定されていながら今だに藤井地区の開発が
通量の激増

くれているが、町はどう考えて 裏、東裏の

えているか。

答 他町村では、ほとんどん統合をやっているようですが、町でもやっではどうかという話で、

質問が集中

—280—

44.2.24発行

「ばあちゃん、の気持ち、をくんで、一

交通安全憲章できる

お知らせ

保育児童入所申
込は

町立第二保育所(安原)では、保育児童の入所申込を受けております。

◇児童数 若干名

ただし、四月一日現在で三歳以上のもの(四十一年三月三十一日以前に生れた者)

◇入所該当者は次のとおりです。

母親のない家庭、母親の出産、病人の看護など母親が児童と常になれて仕事をするため保育できない場合に限りています。なお、他の保育所は現在申込超過の現状です。

三月には定期種痘
を実施

三月中旬に定期種痘が行なわれます。

今回の種痘を受けなければならぬ人は

一、第一期 昭和四十三年一月十一日から同年十二月三十一日まで

二、第二期 今年四月に小学校へ入学の予定年令に達している人

三、第三期 今年四月に中学校へ進学の子定年令に達している人(学校で実施)

四、今までに種痘を受けていない人

◇種痘を受ける人の心得
一、当日第一期の該当者は、母子手帳を忘れずに持参してください。

二、熱のある人や皮膚病のある人は翌年に延期してください。

◇実施日程
実施日程は、決まり次第町政でお知らせします。

小さな事故でも
すぐ届出を

交通事故被害者の見舞金を請求するには、警察署長が発行する事故証明書と医師の診断書および加入証が必要です。

どんな小さな事故でもすみやかに警察署(駐在所、派出所)へ届けることが大切です。

一カ月も二月も過ぎてから届出をしても事実を証明するものがないので、すぐ届けてください。

医師の診断書も早く受取りましょう。

この診断書の用紙は、役場住民課または支所に用意してあります。

交通事故被害者は、なんの事故にあつても見舞金が贈られることになっていました。

また、自分自身で相手もなく事故にあつた場合も対象になります。

もしも、事故にあわれた方は、事故証明書と診断書と加入証を添えて役場住民課または支所におい

人権の相談も一緒に
人権・心配ごと・行政相談の合同開設

今まで、心配ごとと行政相談は毎月第一火曜日に開いていました。

たが、二月から新たに「人権相談」も一緒に開かれます。

お気軽ににお出掛けください。

人権相談員は、上野高明、沼澤一、大久保武一、塩沢百の四氏です。

◇ところ 中央公民館
◇とき 十時から三時まで

人事消息

退職者 十二月三十一日付

阿部一幸(総務課)、船田道子(住民課)、川又千代子(農委)

天海サイ(総務課)

一月三十一日付

大直達子(南六別支所)

新採用

池田沢武子(総務課)、沖永安子(総務課)、黒子裕子(住民課)

異動 一月一日付

南六別支所 前沢カク(総務課)



100

明治時代
加波山事件(その二)

三島県令は明治十六年十月本県あり所謂福島事件をひきおこした

それは福島県に於て自由党候補の政策をとり、県会議長河野広中

のひきいる民権論者と衝突し、これを弾圧

獄中にお

その三島が栃木県令として来任したのである。

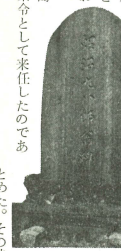
三島は薩摩出身で参議大久保利通の腹心云々われ大の自由党からいであつた。彼の到任の所長民の声を無視して大土木をおこし、土木

県令の異名をとつた。後彼が警視總監となつた時「自分が本職である限り、大げさも富貴も政進党を無視して大土木をおこし、土木

自由党も頭をあげ申さず云々」と言つたという民権論者さういであつた。

民権論者の雄辯沼九郎氏は民権論者大さういひ三島県令とは何

時か激突すべき運命にあつたのである。当時民権論は全国にもり上



故鯉沼九郎の碑

鯉沼が原の運動会の主役は鯉沼九郎氏がつ

とめた。その時旧藩時代の三義人(註)に本史帖で述べたことがあ

る。徳川時代藩主加藤越中守の暴政に對し王生の金吾十郎、福

兵衛の井伊佐衛門、同村の賀長市役をして犠牲になつたこと)の靈

を申すという祭事から始まつた。

これは略に現政府の専政を諷刺したものである。顔る盛會であつた

がその會合は忽ち官憲によつて解散をせられ検挙も多数出たが

時恰も盛夏の候金盞盆の日でありにわかに激しい雷雨がおそい有耶

無耶の終結となつた。(福田)